

は横田飛行場周辺の好東協賛会、二ヶ月の力を
 かりうん惜りなけりなほなりはいやでございませう。
 けれどもしたし子どもはの発展と民生の安定に誠にと
 るは障害になつておりませう。力のあふははいふ
 うなところとございませうのてござるだけその代償を
 求める方向に運ぶざるを得ないといふ方に考へて
 ありませうので、いふんともござる解のほどお願いい
 たいませう。
 議長 田村匡雄君 九番下野行大君
 九番下野行大君 したし子の理事者の答への中ず、
 オ点の輸送機の点につき子ども明確なる答へとは
 申さぬ子せんが、施設方針の中ずも述べたから
 子りか、その輸送機の問題につき子ども今後どの
 ような計画のもとに横田基地にあつては今後多々く
 はるいくのかといふ点に念をあらわし、やはり
 所収にあるいは基地司令官に好くお伺いしういた
 だ



きたいと思ひます。
 オニ点につき子ども、基地撤去といふ問題で
 ございませうが、これは私は既述の例をみて、断然に
 ござらんといふといふ確信をもちありませう。
 と申しますのはやはり七十年安保をいかえすの政
 府の動きとまたアメリカの動きと二れにかみ合せて
 ときに、その基地問題が仮にやめざるにいかんか
 ったに、その二の基地に好する孫をさうするかに好
 る政府の考へ方、またアメリカの考へ方、おまか
 りやめ、の要望に二に之をいくだけの特許を
 ニケルかおるやせざるが、その条件をいっさげ
 、伝家の宝刀をいつさげま二の基地の害といふ問題
 をアドバンスに、それと二れに好むといふかほけり
 ばほうはいんじやないかと思ひます。その点に
 したし子の理事者の答へでは基地撤去をしない害に好
 する今後の態度といふ点で、いんじやないか



今後は私ども議員団がやうにしたいと思ひます。
 やめからうの好意ですが、四十四年度に於ては田
 手不足うが、私は少くも過ぐる人じゃあいかと思ひ
 かけでござります。二枚は議長はじめ理事者の大
 変な努力によろ、二枚まで田手不足にちかづいた
 うに話して聞けりますが、わづか田手不足で
 一晩中騒音に悩まされる必要はないんじゃないかと
 、その点で私の声とさういふ。ほ施設を全部
 やる、いわゆる個人的な問題も加味して田手不
 手不足はよくない、これは行政に世敵する位の金は
 を請ひたいか、ほけり。政府とさうはよくは動さ
 ざうないと思ひます。又問題に於ける点に於ては
 負債という金を便するありまうけり。基礎に於
 ては金は金というのは現在相当減少するよう、
 状態であるので、予算を見てもさういふ点、
 今のところの点に於ても今後レフかりした方針をもち

今とて好意というものに好する考え方をあてられ
 下ださう。二枚はつくりしりか、ほけり。つま
 じつともある程度の金は、済んで終るべくんでは
 ないかと、終戦後より二十四年終った今で一度位はア
 ドブルーンとあつたに、つまづ終るもほめられ、
 金で基礎をかかえたいとみはさるんじやないかと
 、そのようは、強さを強くするわけにござります。
 私はおそろ、基礎金は金に於ては強い要望でも
 つくのさんでむらいたいと思ひます。その点で、一度
 理事者の考え方を、お聞きしたい。
 田手不足、石り、
 石り、
 九億、
 合におき、
 十四年度は、
 毎、

わが／＼の要望といふに示さば、其の儘を強く要求
したやうな感じがします。私も防衛大臣に二月お目にか
かり、その横田基地の状況につき、さう強く要望を申
しあげました。月の政府の予算時期に大臣に直訴を
目にかかり強く要望をしたやうな感じがします。撤去
といふことはなくあるいは、便でそのやうな場合があるか
も知りませんが、撤去といふことはなく、基地に好する文
は税の増額等に好する運動といふに示さば、相当の
ことをやらせようといふやうに考へておられる、また
軍費横田基地にすり込みたいこともあるやうなこ
とになります。その時期と方法は非常にむづかしいと
いふことは、さういふ感じが、ほか／＼の二つの
ほかに、さういふ感じが、ほか／＼の二つの
すゝめば、私も気が短かいやうな感じが、撤去
といふことは、さういふ基地、さういふ基地、さういふ
ある程度の非常手段をとることもあるかも知れません

福生町議会



んか、そのやうな気が起ることをおぼしめるやうな
感じがします。そのとき／＼にふりこく判断

とさういふ感じが、思ひます。

○議長 田村匡雄君 九番下野行大君 時間満了のため
面談に願ひます。

○九番 下野行大君 三つ子の答で、概略ばかりで
した。最後の基地は、金の増額の点について、自
分の腹をたたくときもあるやうな言葉で信じて、
早急にそのことを実現さることを望みます。

○議長 田村匡雄君 三つ子の答で、概略ばかりで
した。最後の基地は、金の増額の点について、自
分の腹をたたくときもあるやうな言葉で信じて、
早急にそのことを実現さることを望みます。

○議長 田村匡雄君 三つ子の答で、概略ばかりで
した。最後の基地は、金の増額の点について、自
分の腹をたたくときもあるやうな言葉で信じて、
早急にそのことを実現さることを望みます。

一般質問 (川崎) 一般質問 (中野) 一般質問 (松本)

ござります。今子で保証人につくすは三十
万以内は二名とし、二にほろありすか、建寅は
保証人と一名でもするといふ二にしたいと思つて
あります。

つぎの融資の期間ですが、現在は十カ月以内とし、
二にほろありす。やめせ今度は融資を二に
分けよう、設備資金と運転資金の二本立てにい
下しよう、設備資金につきまうは二十四カ月、
すなわち二年以内、運転資金につきまうは十二カ月
、一年以内というふうに改めたのと書えてあるかと
ござります。

なお現在金融機関は四店舗にお願いしてあります
か、一店舗は五百万円づつ計二千円利用でき
二にほろありす。

利用者の金額につきまうは、福生は農業協同
組合が二百四十万円、武陽信用金庫が百十万円、

振興信用金庫が二百二十万円、計五百七十万円
とほろありす。そのようは利用状況で二にほろあ
す。なお対象の人数等につきまうは担当課長が
リ二答へてあります。

課長(田村匡雄君) 産業課長(田村和隆君)
産業課長(田村和隆君) 自営から失礼したし、
阪和四十三年度中に和もて授けられた件数を申
してあります。

武陽信用金庫九件、振興
信用金庫十一件、農協が十一件、計三十件が融資
を受けてあります。

課長(田村匡雄君)

十番(川村重雄君) 今の答へで概略めかりましたけれど
か、期間の点で受けぬとも、設備が二年、運転資金

の場合が十二カ月という答へがござります。二の
点について今子で利用者がほかの一番の原因はす

ころありまうが、二ヶりの校舎を見たときに一所
 建築法は違反ではないにしろ、最近の火災等を
 注視したとき、地味な国体として見た校長、教頭長
 とし道義的に児童を預かる立場として一事業家が
 発生したとき、下駄にたいて避難するところ、いりり
 非常階段が少いという状況にあることは、いりり
 遺憾であると思ひます。時に福生は甚だ周辺に
 接しあり、最も危険な状態にころころある二
 とは周知のとおりであります。いつ大惨事が起るか
 予想されないのであるとあります。さういふ点から
 現代の設備では総合的はり方から考慮しなけいほう
 といふ思ひます。二の点はどう考へてゐるのか、ま
 た二ヶりの問題で児童の親ととる深刻な問題としてい
 へく考へてゐる問題であります。従つて校長は全
 校の避難設置を満する必要があるかどうか、消
 防法施行令に、避難設置に関する基準として二階

子スベリ台また避難ハシゴ、避難用タラップ、
 三階はスベリ台おひの救助袋、避難用ハシゴ、
 避難用タラップ、スベリ梯、避難用ハシゴ、
 けいふあるとあり、従つて福生けいの、中学校部四
 千六百人の児童の安全、人命尊重の理念にた
 った二の問題になし、まず優先して予算を計上し
 緊急に設置するべきことを強力に校長に訴へるもの
 あります。従つて本年度予算に計上する考へがあ
 るのか、また補正する考へがあるのか、その実情があ
 るのか、二番手をお願ひいたし、予算を質問を起し
 ます。

議長(田中隆雄) 石川校長

(校長石川常太郎君登壇)

校長(石川常太郎君) 中田議員さんの二質問にお答えいた
 します。

災害とか防災にころころはけふ各冊がころころ